



## ●今月の主な内容

おぢやっ子教育プラン	2～3
住宅取得・建築などの補助制度	4～6
地域防災計画の原子力災害対策編作成	7
市褒章条例褒章者表彰式	8
市民と市長の懇談会	8
南小学校開校	12
地域包括支援センター	13
ときめきめぐりあい会員募集中	14
平成25年度成人式のご案内	17
お知らせ・健診日程	16～19

## おっきなかぶ 抜けた！

### 入園おめでとう会

3月22日(金)、わんパークで、4月から幼稚園・保育園に入園する子どもたちをお祝いの「入園おめでとう会」が行われました。

わんパーク職員による劇「おおきなかぶ」では、子どもたちも一緒になってかぶを引き抜きました。また、お散歩ロープにつかまって、笑顔で室内を歩き回るなど、入園を心待ちにしているようでした。

# 心豊かに

# たくましく生きる

# 小千谷の子ども

## ～心豊かに～

- ・生命を尊重する心
- ・思いやる心
- ・感謝する心
- ・感動する心

## ～たくましく～

- ・粘り強く取り組む力
- ・見通しをもって活動する力
- ・創造性を発揮する力
- ・夢や目標に挑戦する力

「おぢやっ子教育プラン」に寄せて  
 教育委員会では、第四次小千谷市総合計画の教育分野の基本目標『人を育み文化の香るまち』の実現に向けた学校教育の指針として「おぢやっ子教育プラン」を定め、子どもの教育を推進します。今回の教育プランの改訂にあたっては、新学習指導要領、新潟県の学校教育の重点などを踏まえるとともに、学校や地域、子どもの実態や社会情勢の変化、動向などを考慮しています。また、学校評価に見る保護者の願いや子どもたちの状況、学力・学習状況調査の結果や地域の願いなども踏まえ作成しています。

平成25年度から27年度までの3年間、この「おぢやっ子教育プラン」に基づき、学校や地域の特色を踏まえ、総合計画の都市像「創造、伝統、自然が織りなす 誇りあるまち おぢや」を目指した教育に積極的に取り組みます。

これからも家庭・地域、学校、行政の相互の連携に基づく組織的な取組で、深い愛情と信頼にあふれた小千谷の教育風土を培い、ふるさとを誇りに、たくましく生きる子どもの育成に努めていきます。

なお、「おぢやっ子教育プラン」は市ホームページ <http://www.city.ojya.niigata.jp/> からご覧いただけます。

# 平成25・26・27年度 おぢやっ子教育プラン

## 子ども像の具現を図る3つの柱

### 確かな学力

#### (学校の役割)

「できた、分かった」という体験を積み重ね、自分で学習を進める子どもの育成に努めます。

#### (家庭の役割)

子どもの頑張りを認め、子どもが意欲的に、集中して学習できる環境を整えます。

### 豊かな心

#### (学校の役割)

人とのかかわりや感動体験を大切にし、心に響く教育に努めます。

#### (家庭の役割)

挨拶、感謝、奉仕など、大人が率先して模範となる行動を示し、倫理観や自立心を向上させます。

### 健やかな体

#### (学校の役割)

運動の楽しさを味わわせるとともに、困難を乗り越える体験を通して、たくましさを育てます。

#### (家庭の役割)

食事や睡眠、メディアへの接し方など、より良い生活習慣の定着に努めます。

■問い合わせ/  
 教育委員会 ☎83・3519 FAX 83・5779  
 school@city.ojya.niigata.jp

ふるさと学習

各種資料や地域素材の活用を通して、ふるさと小千谷の歴史、自然、産業や文化を学び、郷土を誇れる子どもの育成を図ります。

夢や希望をはぐくむ教育

読書や豊かな体験活動、他地域や異文化の人々との交流を奨励し、未来に羽ばたく子どもを育てます。

幼保・小・中の円滑な連携

中学校区単位で、幼保、小、中の子どもや教職員、関係者の交流の充実を図り、発達段階を踏まえながら一貫した教育を推進します。

特別支援教育

関係機関と幼保、小、中、特別支援学校との連携を強化し、幼児期からの継続的な支援に努めます。

いじめ防止、不登校解消

「心の健康チェック」などの活用により、いじめや不登校のサインを早期に把握し、解消に向けて組織的に対応します。

防災教育

防災に関する学習資料やそなえ館の活用を通して、震災体験を風化させることなく、防災意識をもった子どもの育成を図ります。

人権教育、同和教育

教職員一人ひとりが人権や差別に対する正しい理解と認識を深め、悩みを抱える子どもに寄り添う「かかわる同和教育」を推進します。

子どもの満足感、達成感があふれる学校

- ◇子どもが主体となる学校を目指します。
- ◇子どもの不安や悩みにていねいに対応します。
- ◇家庭やPTAと連携した教育を展開します。
- ◇地域の願いや期待を受け止めた学校づくりを推進します。
- ◇学校の取組や評価を公表し、開かれた学校運営を行います。



家庭の取組

- ☆子どもの話に耳を傾け、家庭でのコミュニケーションを大切にします。
- ☆手伝いなどを通して、家族の一員としての役割や責任を学ばせます。
- ☆学校行事に積極的に参加し、子どもや学校職員とのかかわりを大切にします。

地域の取組

- ☆地域の行事や伝統芸能、体育活動などを通して、子どもが社会貢献や社会参画を学ぶ環境づくりを行います。
- ☆大人としての役割を自覚し、地域の子どもの成長をあたたく見守ります。



# 応援 します！

住宅を取得する方

木造住宅の耐震補強を行う方

克雪住宅を建築する方

U・J・ターンのする方

住宅を取得する方を応援します！

## ◎住宅取得補助制度

市では定住人口の増加を図るとともに、地域経済の活性化を促進するため、市内に住宅を建築または取得する方に対して費用の一部を補助します。

なお、この補助制度は平成25年度をもって終了する予定です。

### ■補助対象者／

次の要件をすべて満たす方

①自ら居住することを目的とした住宅を取得する方  
(建て替えの場合も含みます)

②市税を滞納していない方

③自己名義で当該住宅の登記を行う方(転入者が共有名義で登記する場合には、2分の1以上の持ち分を有する必要があります)

※ただし、契約書を交わさない売買や無償譲渡または相続による取得の場合は、補助対象外となります。

### ■補助金の額／

区分	対象要件	補助上限額
新築住宅、 建売住宅の 取得	市内において、新築住宅または建売住宅を取得した場合	10万円
	市内業者と契約を交わしている場合	20万円を加算
	転入者である場合	50万円を加算
中古住宅の 取得	市内において、転入者が中古住宅を取得した場合	30万円

### ■申請期限／

平成25年11月29日(金)まで

※ただし、予定数に達し次第終了します。

※建築する場合は工事の着手前に、購入する場合は契約の日の前日までに申請書に必要な書類を添えて提出し、補助金交付決定後に着手してください。ただし、事前に申請書の提出があったときには、補助金

各補助制度の申請書などは、建設課にあるほか、市ホームページ  
<http://www.city.ojya.nigata.jp/>  
からもダウンロードいただけます。

■申請・問い合わせ／

建設課建築住宅係 ☎83・3514

の対象にできる場合がありますので、あらかじめご相談ください。

※この補助制度は一部、国の交付金を活用しているため、国の平成25年度予算決定状況により、補助金交付決定日が遅れる場合があります。

### ■必要書類／

- ▽申出書
- ▽申請書
- ▽請負契約書の写し(建築の場合)
- ▽見積書の写し(購入の場合)
- ▽住宅の位置図(付近見取図)
- ▽各階の平面図(延べ床面積が確認できるもの)
- ▽納税証明書
- ▽定住誓約書(転入者の場合)

### ■対象要件／

- ▽住宅とは、自ら居住することを目的とした居室・台所・トイレ・浴室などを備えている延べ床面積が55㎡以上の一戸建て住宅のことをいいます。
- ▽市内業者とは、市内に本社、本店を有している法人または個人のうち、住宅建築業を営んでいる者または宅地建物取引業法に基づく免許を受けている者のことをいいます。
- ▽転入者とは、本市に転入した日または転入を予定している日を起算日として、転入前2年の間に本市に住所を有していない方で、引き続き5年以上の定住の意思をもって本市に転入した方(ただし、転入日から1年以内に申請される方が対象)または転入を予定している方。なお、『小千谷市定住促進事業家賃補助』の交付を受けた方が、最終の家賃補助対象月の翌月1日から1年以内に申請する場合は、転入者と同様の取り扱いとします。

**木造住宅の耐震補強を行う方を応援します！**

市では、地震による木造住宅の被害を軽減し、災害に強いまちづくりを推進するため、耐震基準が見直された建築基準法改正前(昭和56年5月31日まで)に建築された木造住宅を対象とした補助制度があります。いずれの制度も、必要書類を添えて着手前に申請し、補助金交付決定後に着手してください。

なお、この補助制度は一部、国の交付金を活用しているため、国の平成25年度予算決定状況により、補助金交付決定日が遅れる場合があります。対象となる要件など詳細については、担当までご相談ください。

**◎木造住宅耐震診断費補助制度**

木造住宅の耐震診断を受ける方に診断費の一部を補助し、自己負担額が1万円となる補助制度です。木造住宅耐震改修設計費、改修工事費補助制度や木造住宅部分補強・地震保険等加入促進補助制度を受けるためには、この耐震診断を受ける必要があります。

**■補助金額**

補助対象住宅の延べ床面積に応じて定めた耐震診断費から1万円を差し引いた額とします。

耐震診断の対象となる延べ床面積	耐震診断費	自己負担額	補助金額
70㎡以下	7万円	1万円	6万円
170㎡超 175㎡以下	8万円	1万円	7万円
175㎡超	10万円	1万円	9万円

**■申請期限**

平成25年11月29日(金)まで

※ただし、予定数に達し次第終了します。

**◎木造住宅耐震改修設計費・改修工事費補助制度**

耐震診断を行った方で、木造住宅の耐震改修設計、改修工事を行う方に、その設計費および工事費の一部を補助します。着工前に事前の申請が必要となります。

**■補助金額**

事業の区分	補助金額
耐震改修設計	設計費の1/2の額(上限10万円)
耐震改修工事	工事費の1/3(上限50万円)に最大15万円を加算した額

**■申請期限**

平成25年11月29日(金)まで

※ただし、予定数に達し次第終了します。



**◎木造住宅部分補強・地震保険等加入促進補助制度**

地震発生時に迅速な避難が困難な高齢者や身体障がい者の安全を確保し、住宅再建手段として有効な地震保険などへの加入を促進することを目的としています。地震発生時において倒壊などの危険性が高い木造住宅の部分補強など工事費用や地震保険料などの一部を補助します。

**■補助金額**

▽部分的な耐震改修を行った場合

事業の区分	補助金額
部分改修などの工事	工事費の1/3の額(上限40万円)
地震保険料など	地震保険料などの1/2の額(契約年数により上限6千円〜3万円)

▽住宅全体の耐震改修を行った場合

事業の区分	補助金額
耐震改修設計	設計費の1/2の額(上限10万円)
耐震改修工事	工事費の1/3(上限50万円)に最大15万円を加算した額
地震保険料など	地震保険料などの1/2の額(契約年数により上限6千円〜3万円)

**■申請期限**

平成25年11月29日(金)まで

※ただし、予定数に達し次第終了します。

## 克雪住宅を建築する方を応援します！

市では、雪に強く明るく住みよいまちづくりを推進するため、市内に克雪住宅を建築する方に対して費用の一部を補助します。事前に必要書類を添えて申請し、補助金交付決定後に工事に着手してください。

なお、この補助制度は一部、国の交付金を活用しているため、国の平成25年度予算決定状況により、補助金交付決定日が遅れる場合があります。

### ◎克雪すまいづくり支援事業補助制度

克雪住宅を建築する方や、既存住宅を克雪住宅に改良する方に補助金を交付します。

#### ■補助対象者

▽市内に克雪住宅を新築、改築する方

▽既存住宅の屋根を改良して克雪住宅に改良する方

#### ■補助対象住宅

克雪住宅（融雪式、耐雪式、落雪式住宅）

※別途基準あり。

#### ■補助上限額

▽融雪式住宅・・・44万円

▽耐雪式・落雪式住宅・・・33万円

※ただし、高齢者世帯や母子世帯・世帯主が障がい者である世帯などは、耐雪式・落雪式住宅であっても限度額が44万円となる場合があります。

#### ■申請期限

平成25年11月29日(金)まで

※ただし、予定数に達し次第終了します。

## 小千谷で働き、小千谷で暮らす U・J・Iターンの応援します！

### ◎定住促進事業家賃補助制度

#### ■補助対象者

年齢が55歳以下であり、U・J・Iターンにより、市内に所在する事業所に勤務（新規就職者を含む）または新規就農し、住民登録をした日から6か月以内に申請される方。また、転入後は市税を滞納せずに納付される方。ただし、公務員や人事異動に伴い市外への転勤が想定される事業所に勤務する方は除きます。

※市内に本店があり、市内に住民登録しながら、市外の支店や営業所に勤務する方は対象となります。詳しくは、お問い合わせください。

#### ■対象住宅

市内の民間の借家、アパートなど

※勤務する事業所の社宅や社員寮または雇用促進住宅などの公的な住宅は除きます。

#### ■補助金額

支払った家賃の月額（共益費を除く）と、当該借家などに付属する駐車場の使用料との合計金額の50%以内の額（2万円を限度、千円未満は切り捨て）

#### ■補助期間

交付決定の月から36か月を限度

#### ■必要書類

申請書に賃貸契約書の写し、履歴書、誓約書などの必要書類を添えて申請してください。

## 小千谷都市計画マスタープラン改訂・ 東小千谷地区都市計画変更の決定

「小千谷都市計画マスタープラン」・「東小千谷地区都市計画変更」について、3月21日(木)に開催された小千谷市都市計画審議会において市長に答申がなされました。

決定した内容は、左記のとおり閲覧・縦覧するほか市ホームページ <http://www.city.yamanigata.jp/> からご覧いただけます。

#### ■閲覧、縦覧期間

4月10日(水)～23日(火)の14日間（土・日を除く午前8時30分～午後5時15分）

#### ■閲覧・縦覧場所・問い合わせ

建設課都市計画係 ☎83・3514



△市長へ答申する本田正憲審議会長



## 地域防災計画の原子力災害対策編を作成しました



△3月7日に開催された小千谷市防災会議

福島第一原子力発電所の事故を受けて検討を進めていた、小千谷市地域防災計画の原子力災害対策編を3月7日(休)の小千谷市防災会議において決定しました。

この計画は、原子力災害に備え、市や関係機関があらかじめ整備しておくべき防災対策の基本方針を定めたものです。具体的な避難行動方法などについては、今後この基本方針を踏まえ検討し、改めてお知らせします。

なお、計画の詳細は市ホームページ<http://www.city.ojiya.niigata.jp/>からご覧いただけます。

■問い合わせ／危機管理課原子力安全対策係 ☎83-3515

### 計画のポイント

#### ①多様な手段で情報伝達＜住民への情報伝達＞

五感では認識できない放射線から身を守るために、正確な最新の情報をみなさんへ提供します。緊急時には、緊急告知ラジオ、携帯端末への緊急速報メール、インターネットなどを活用し、報道機関にも協力いただきながら、複数の方法で情報提供します。



△緊急告知ラジオ

#### ②原子力災害が発生したら、まずは屋内退避＜屋内退避、避難の対応＞

いざという時にパニックにならないように、屋内退避をした後に、風向きを考慮して計画的に市外へ避難します。なお、自家用車による避難を基本とし、県や県内市町村と連携しながら避難先(※1)を今後検討します。また、屋内退避に備えて、安定ヨウ素剤(※2)の服用方法を今後検討します。

※1 大規模な避難が想定されるため、複数の候補地を県が調整します。

※2 県が購入予定。市は備蓄先などについて県と協議します。



#### ③助け合ってみんなで避難＜災害時要援護者支援＞

高齢者のみや一人世帯など自力で避難できない災害時要援護者の方は、周辺住民や自主防災組織、ボランティアなどの協力を得ながら、市が用意した車両で避難します。

#### ④計画の周知・広報、防災訓練

わかりやすいパンフレットなどを作成し、全戸配布する予定です。また、原子力災害を想定した防災訓練を予定していますので、みなさんの積極的な参加・協力をお願いします。



### 災害発生時のイメージ



多様な手段で住民への情報伝達



県・市町村の職員が風向きや放射線の調査・情報収集をします

屋内退避をして、避難の準備をします



放射線量が高い場合は、市外へ避難





## 小千谷市褒賞条例褒賞者表彰式 市政に貢献された方々を表彰

小千谷市が市政を施行して59年目にあたる3月10日(日)、市政に貢献された4人(表彰式当日は、都合により1人欠席)の方々が小千谷市褒賞条例に基づいて表彰されました。



▶表彰式に出席された被表彰者のみなさんと市・議会関係者

- ◆民生委員児童委員永年勤続 (12年以上)  
谷内 宏さん(船岡3)
- ◆統計調査員永年勤続(20年以上)  
篠田 明美さん(元中子)
- ◆消防団員永年勤続(25年以上)  
長井 秀信さん(東栄2)  
渡邊 和幸さん(東栄1)

今年は「高齢者の生きがいづくり」について考えます

## 市民と市長の懇談会～市長と語ろう おぢやの明日～

市長が市内各地へお伺いして、市政についてお伝えし、みなさんと膝を交えて語り合う「市民と市長の懇談会」を開催します。今年は「高齢者の生きがいづくり」をメインテーマに、みなさんからご意見をいただきます。ぜひご参加ください。

■内容／平成25年度当初予算・主要事業の説明、懇談会

■日程／



開催日	時間	対象地区	会場
4月22日(月)	午後7時30分～ 9時終了(予定)	真人地区(北部)	若栢集落開発センター
4月24日(水)		真人地区(里地)	真人住民センター
4月30日(火)		川井・岩沢地区	岩沢住民センター
5月9日(木)		東山地区	東山住民センター
5月14日(火)		千田・高梨地区	千谷センター
5月15日(水)		東小千谷地区	ホットプラザ(勤労青少年ホーム)
5月22日(水)		山辺・吉谷地区	吉谷トレーニングセンター
5月23日(木)		西小千谷・城川地区	サンプラザ
5月29日(水)		片貝地区	片貝総合センター

■問い合わせ／企画政策課秘書広報係 ☎83-3507



# こんにちは！市長です

(72)



あまりテレビは見ない私ですが、それでも楽しみにしている番組の中に、外国のまちのあちこちをぶらぶら歩きながら、映像で紹介してくれるものがあります。有名な観光地を訪ねるのではなく、庶民が普段暮らしている裏町の姿などをそのまま見せてくれます。

一般の観光旅行では見ることでしかない街並み、住まい、お店、そして店先に並ぶ品々にも興味を引かれますが、私が見ているのもっと楽しいのは、そこに暮らしている人たちの人間味です。気安くカメラを招き入れて、自慢の我が家を紹介したりするのは、ほほえましい限りです。こんな気さくな人たちが暮らしているところなら、ぜひ一度行ってみたいなと思うようになります。

先日、当市でまちづくり講座が開催され、そこで新潟大学の学生さんたちが、小千谷地域ブランドの研究報告してくれました。学生さんたちは四つの班に分かれ、何か月かかけて小千谷市を色々な面から調べて、小千谷の魅力について調査をした結果の報告を聞かせてもらいました。この報告を聞いた私の嬉しい驚きは、四つの班すべてが、異口同音に、小

千谷市民の人柄の良さ、心の温かさを挙げてくれたことです。他所からきて小千谷を好きになつてくださる方には、今までもたくさんお会いしました。学生さんたちの報告を聞いて、改めてその理由が理解できたように思います。

小千谷に来ると何となく居心地が良い、大きな観光施設があるわけではないが、また行ってみたい、と思われるまちになりたいものです。

(谷井 靖夫)



△まちづくり講座では、おおぜいの学生のみなさんが、小千谷の魅力を探し出し、発表してくれました。

作ってみてね！この料理



## 黒ごまの和風くずプリン

### <材料> (4人分)

- 牛乳 ..... 340<sup>ミリ</sup>㍓
- 生クリーム ..... 100<sup>ミリ</sup>㍓
- 砂糖 ..... 大さじ3と1/2
- 黒ごま ..... 大さじ1と1/2
- くず粉 ..... 32<sup>㍓</sup>

### <作り方>

- ① 黒ごまは飾用に適量を取り置き、残りはすりつぶす。
- ② 小鍋にくず粉を入れてつぶし、牛乳、生クリーム、①のすりごま、砂糖を加えて、ゴムベラを使い弱火で練り上げる。
- ③ トロリとしてきたら器に入れて冷やし、取っついておいた黒ごまをトッピングする。



### <栄養価> (1人分)

- ▷エネルギー232<sup>キロ</sup>㍓
- ▷たんぱく質4.9<sup>㍓</sup>
- ▷脂質13.3<sup>㍓</sup>
- ▷カルシウム138<sup>ミリ</sup>㍓
- ▷塩分0.3<sup>㍓</sup>

■献立・調理 / 小千谷市食生活改善推進委員

被災地への職員派遣を継続します



△谷井市長から辞令を交付された5人の派遣職員

小千谷市は東日本大震災発生以来、被災地へ職員を派遣しています。

平成25年度は、4月1日から5人の職員を福島県の南相馬市と浪江町へ派遣しました。このうちの3人は、定年退職した職員を再任用して派遣するものです。

平成16年に発生した中越大震災の際、小千谷市は、全国から多くの支援を受けました。中越大震災で得た経験を生かし、被災地の一日も早い復興のために、今後支援を続けていきます。

湯殿川の排水ポンプが増設されました

信濃川にそそぐ湯殿川には排水ポンプ1台が設置されていましたが、平成23年7月の新潟・福島豪雨の際に水があふれ元町で浸水被害が発生しました。

これを受け、国土交通省信濃川河川事務所では、新たに2台の排水ポンプを増設し、3台での運用体制となりました。

大雨などで信濃川の水位が上がった際には、樋門のゲートを閉じ、湯殿川への逆流を防ぎます。その場合、ゲートを閉じたことで湯殿川の流水が排水できなくなるため、排水ポンプを使って信濃川に強制的に排除します。

今回の増設により、豪雨の際、家屋への浸水被害の軽減が期待されます。



3 / 6

伝統の技法 雪さらし



おちやクラインガルテンふれあいの里で、小千谷に春の訪れを告げる「小千谷縮の雪さらし」が行われました。

雪さらしとは、縮を雪上に敷き、日光にさらすことで反物の色をより鮮やかにするための重要な工程のひとつです。

見学に訪れた地域の方々を前に、色とりどりの縮が1枚ずつ丁寧にさらされていきました。白い雪とあざやかな縮の色の見事なコントラストに、見学者から感嘆の声が上がっていました。

**中心街に位置するホテル**

朝食バイキング **¥525**  
 レストラン 梓 (2F)  
 (AM7:00~9:00)  
 どなた様もお気軽に  
 団体様要予約

ビジネスホテル **ニュープラザ**

正面  
 茶郷川より夜景

小千谷市内1-2-35 (サンプラザ前)  
 ご予約は TEL (0258) 82-1185  
 FAX (0258) 83-0156

家をつくりつづけて58年  
 今後ともよろしくお申しあげます

**丸山工務店**

代表取締役 丸山 智義

小千谷本社 TEL 82-3242 FAX 82-0580  
 川口支店 TEL 89-3038 FAX 89-3379  
 E-mail:maruko-kawaguchi@herb.ocn.ne.jp  
 http://www2.ocn.ne.jp/~maruko/

有料広告掲載欄です





3 / 9

みんなが考える まちづくり

楽集館でまちづくり講座「小千谷の魅力を考えよう」が開催され、約100人の方が来場しました。

講座では、新潟大学経済学部学生のみなさんによる小千谷地域ブランドの研究報告が行われ、「town」町が人を育て、人が町を育てる、「自然・人・農業のコラボレーション」未来につながる町づくり、「時間」がゆつくり流れるまち、「あいさつのまち」という小千谷のコンセプトが提案されました。

次に、新潟大学の長尾雅准教授による「地域のブランド化による地域活性化」と題した基調講演があり、地域コンセプトの重要性や、ブランドづくりにはコミュニケーションが必要なことなどを話されました。

最後に、(株)小千谷青年会議所の宮山悟さん、わかち未来会議の細金剛さん、(有)農園ビギンの新谷梨恵子さん、(株)エムラジオ新潟パーソナリティの丸山結さん、谷井靖夫市長の5人が、それぞれ取り組みを発表しました。全体を通して、さまざまな年代、地域、職業のみなさんから、今後のまちづくりを進めていくうえでの参考となる意見が多く出されました。

3 / 16

春を呼ぶ 火まつり



旧岩沢小学校前広場で「春こい火まつり」が行われました。昼は子ども向けアトラクションとしてジャンボすべり台が設けられ、おおぜいの子どもたちが歓声を上げながらタイヤチューブ滑降を楽しみました。夜は、空き缶で作られた、およそ1500個の缶灯ろうの灯りが雪原を幻想的に灯しました。また、山の火ばしりやたいまつ演舞、小学生によるたいまつ行進など、火にちなんださまざまなアトラクションが行われ、雪深い岩沢に春を呼び込んでいました。

4 / 2 子どもたちが 防火呼びかけ

春の火災予防運動にあわせて、千田小学校の児童2人が一日消防署長を務めました。

一日消防署長に任命されたのは、千田小学校6年生の新保怜央さんと新保滯さんで、2人は消防車両点検や市内企業での防火査察、放水訓練の指揮などの業務を行いました。

2人が特に印象に残った業務として挙げたのが、はしご車への試乗体験で、11階建てのビルに相当する地上37mの高さから、興味深そうに周辺を見渡していました。



3 / 21 内定目指して スキルアップ

就職活動中の学生などを対象とした2つの就職支援イベントがサンプラザで開催されました。

午前中には「就職応援ゼミin小千谷」が行われ、受講者は自己PR作成のポイントや面接マナーの基本などを学びました。

午後から開催された「おぢや・かわぐち・うおぬま就職ガイダンス」では、小千谷、川口、魚沼地域の企業19社がブースを設け、個別面談や企業の説明などを行いました。約40人の就職活動中の方々は、それぞれ興味のある企業のブースを回り、メモを取りながら採用担当者の話に聴き入っていました。





# 南小学校が

# 開校しました

南部の塩殿小、川井小、岩沢小、真人小が統合し、4月に南小学校として開校しました。

南小学校は南中学校の空き教室をリニューアル活用した併設校です。校舎内には自然採光と自然換気を最大限に取り入れ、内装に木材を多用することで周辺環境と調和した明るく快適な学習環境となっています。併用する階段や設備、プールなどは小学生にも使いやすいように一部を低くするなどの改修をしたほか、増築した校舎には軽運動も可能な広い多目的集会室を設置しています。

また、1階の広くグラウンドが見渡せる位置に小中の職員室を、2階に小学生、3階に中学生の普通教室を配置し、小学生と中学生がお互いに安全で快適に過ごせるように配慮しました。屋上には4校統合をイメージした四つ葉のシンボルマークが描かれています。

■問い合わせ／学校教育課庶務係 ☎83・3519

## 施設概要（中学校含む施設全体）

- 敷地面積／27,580㎡
- 建物延べ床面積／
  - ▷校舎部分：4,403㎡
  - ▷屋内運動場部分：1,477㎡
  - ▷給食施設部分：184㎡
- 平成24年度施設整備概要／
  - ▷教室棟増築
  - ▷職員室・校長室増築
  - ▷調理員室増築
  - ▷屋外倉庫新築
  - ▷駐車場新設
  - ▷給食施設全面改修
  - ▷屋外プール改修
  - ▷遊具設置 ほか



△木のぬくもりが感じられる教室と多目的スペース



△屋上の塔屋に描かれた四つ葉のシンボルマーク



△「南小学校」と「南中学校」の文字が並ぶ正面玄関



△小学生に合わせて、段差を低くし、段数を増やした階段



△南中学校校舎の空き教室を利用した小中学校中・高学年の教室



△ステージが収納でき、部屋を広く使って遊ぶことができる3階の集会室



△校章は中央に「南小」の文字。その周りに雪の結晶。さらにはその周りには4校統合にちなみ、四つ葉のクローバーがデザインされています。

## 小千谷市立南小学校 校歌

作詞 国見修二  
作曲 池田芳幸

一 光満ちる 南の丘に

みんな集うよ につこりと

信濃川と約束しよう

みんなと仲良く 夢育てると

がちり握手の 南っ子

よつ葉で結ぶ 心のWA（和）

二 歌声ひびく 学びの丘に

未来をみつめ 一歩ずつ

信濃川に感謝をしよう

みんなと楽しく 学べることを

さわやか笑顔の 南っ子

よつ葉で創る 学びのWA（輪）

三 雪と遊ぶよ かがやく丘に

小鳥のように 羽ばたいて

信濃川はいつも見ている

みんなで声かけ 進む姿を

ふるさと小千谷の 南っ子

よつ葉で進む 元気のWA（羽）

# 地域包括支援センターは高齢者のみなさんの生活をサポートします

## 地域包括支援センターってどんなところ？

高齢者が住み慣れた地域で、その人らしい生活を続けられるように、介護・福祉・保健・医療などさまざまな面で支援を行うための総合相談機関です。

4月1日から地域包括支援センターは、社会福祉協議会が小千谷市から業務委託を受け運営しています。なお、相談窓口は従来どおり、市役所保健福祉課内です。

■問い合わせ／地域包括支援センター ☎83-0807

## 地域包括支援センター

専門職の職員が連携してみなさんを支援します

構成職員は、保健師、主任ケアマネージャー、社会福祉士。それぞれが相互に連携をして行動し、総合的な支援を行います。



主任ケアマネージャー    社会福祉士    保健師

### 4つの柱でみなさんをサポート

- ①介護予防ケアマネジメント（介護予防を支援します）
- ②権利擁護（高齢者の権利を守ります）
- ③総合相談・支援（さまざまな相談に対応します）
- ④包括的・継続的ケアマネジメント（適切なサービスを提供できるように支援します）

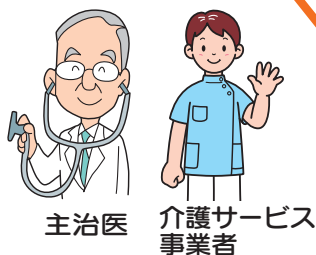
### 運営状況を チェック



### 地域包括支援センター運営協議会

地域包括支援センターが適正に、円滑に事業運営を行えるよう、チェックや改善を行います。

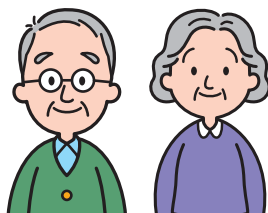
### 地域の 関連機関との 連携



主治医    介護サービス事業者

### 地域ぐるみで支援します

高齢者にとって住みやすい地域にするため、主治医や地域の関係機関と連絡をとり合いネットワークを構築します。



利用者

## こいこいおぢやプログラムは毎週木曜日放送です

小千谷市の観光・イベント情報や文化、名物など発信するFMラジオ番組「こいこいおぢやプログラム」の放送は、4月から毎週木曜日に変更しました。新生「こいこいおぢやプログラム」をこれからも、ぜひお聴きください。

- 放送局／FM-NIIGATA（新潟：77.5MHz、大和：86.5MHz）
- 放送日時／毎週木曜日、正午～午後0時55分
- パーソナリティ／丸山結（小千谷市出身）
- レポーター／木島良（小千谷市出身）
- 問い合わせ／企画政策課まちづくり推進室 ☎83-3507

## FMながおか 「小千谷市からのお知らせ」

毎朝、小千谷市からの行政情報やイベント情報をお知らせしています。各家庭に配置されている緊急告知ラジオでも、お聴きいただけます。

- 放送局／FMながおか（80.7MHz）
- 放送日時／毎週月～金曜日、午前7時35分ころ～5分間
- 問い合わせ／企画政策課秘書広報係 ☎83-3507

婚活中の男性・女性必見

## 「ときめきめぐりあい会員」募集中



### ■申込・問い合わせ／

めぐりあいサポートセンター（市民学習センター「楽集館」内） ☎83-1384

✉osewashitai@tokimeki.ojiyasunplaza.jp URL <http://tokimeki.ojiyasunplaza.jp>

※完全予約制です。電話で日時を予約してください。午前9時～午後6時（水曜日は休館です）

ともに歩む人生への第一歩を踏み出してみませんか。結婚したいと思っても、なかなか出会いの機会のない方、仕事が忙しいから…、休日が合わないから…という理由で出会いを諦めていませんか。「ときめきめぐりあい会員」になって、素敵なパートナーを探しましょう。1対1のお見合い形式で、平成21年9月から現在まで15組がめでたくゴールインされています。まずはお電話ください。秘密は厳守します。

### ■入会要件／

- 結婚する意志のある独身者で、自らも結婚のために努力している、次の事項に該当する方
- ① 市内在住または在勤の方
  - ② ①以外で将来市内に住所を持つ意志のある方

### ■入会にかかる費用／

入会金、相談料は無料です。ただし、入会時に必要な書類をそろえる費用は個人負担です。

### ■必要書類／

- 入会申込書は、センター職員と面接をしながらご記入いただけます。センターにお持ちいただく書類は次のとおりです。
- ▽独身証明書…1通（本籍地の市町村の戸籍担当窓口で有料で発行しています。なお、申請は本人に限ります）
  - ▽写真付公的証明書…1部（運転免許証・パスポート・住基カードなどのコピー）
  - ▽カラー写真…1枚（L判サイズ、3か月以内に撮影したもので、顔の判別が容易なもの）

### ○めぐりあいサポートセンター移転のお知らせ

4月1日から、めぐりあいサポートセンターが市民学習センター「楽集館」（上ノ山4-4-2）に移転しました。なお、電話番号、Eメールアドレスは変更ありません。





市役所人事異動(4月1日付)

※( )内は前職

問い合わせ/ 総務課職員係 83・3506

○一般事務職

【課長級】

社会福祉課長・竹田幸雄(建設課長)
総務課長・渡邊辰男(学校教育課長)
学校教育課長・阿部善宏(農林課長)
市民生活課長・田中俊明(同課参事・昇任)
税務課長・鈴木喜一(商工観光課参事・昇任)
建設課長・羽毛田昌敏(ガス水道局参事・昇任)
農林課長・渡邊良平(同課参事・昇任)
健康センター参事・長橋清(社会福祉課参事)
ガス水道局施設課長・和田顕雄(企画政策課まちづくり推進室参事)
社会福祉課参事・樋口雅春(企画政策課長補佐・昇任)
議事事務局参事・日崎通(同局次長・昇任)
総務課参事・長谷川秀樹(同課長補佐・昇任)
市民生活課参事・神林弘(同課上席副参事・昇任)
ガス水道局参事・和田尚(建設課上席副参事・昇任)
保健福祉課参事・阿部玲子(同課上席副参事・昇任)
市民生活課参事・水内弘明(税務課上席副参事・昇任)
建設課参事・佐藤甲三(同課上席副参事・昇任)
農林課参事・岡村忠栄(同課上席副参事・昇任)
総務課参事・吉澤靖(同課上席副

参事・昇任)
企画政策課参事・野澤敏(市民生活課上席副参事・昇任)
総務課病院統合支援室参事・大矢敏之(同課支援室上席副参事・昇任)
農林課上席副参事・小林壯一(ガス水道局上席副参事)
商工観光課長補佐・大塚良夫(同課副参事・昇任)
企画政策課まちづくり推進室長・遠藤孝司(同課副参事・昇任)
市民生活課上席副参事・小林喜一郎(同課副参事・昇任)
生涯学習スポーツ課上席副参事・篠田淳一(農林課副参事・昇任)
建設課上席副参事・菊田隆(同課副参事・昇任)
健康センター上席副参事・阿部尚子(同センター副参事・昇任)
議事事務局上席副参事・風間光子(同局副参事・昇任)
建設課上席副参事・谷口豊(同課副参事・昇任)
社会福祉課子育て支援係長・吉田光善(生涯学習スポーツ課生涯学習係長)
市民生活課市民係長・間野栄(ガス水道局庶務係長)
ガス水道局供給係長・瀧澤義巳(学校教育課学事係長)
保健福祉課高齢福祉係長・佐藤久美(同課副参事・昇任)
企画政策課企画経営係長・西方広幸(社会福祉課子育て支援係長)
建設課管理克雷係長・真島新一(企画政策課財政係長)
会計課出納係長・戸田正和(同課副参事・昇任)
ガス水道

局庶務係長・久須美徹也(保健福祉課高齢福祉係長)
商工観光課商工振興係長・井口久美子(会計課出納係長)
生涯学習スポーツ課スポーツ振興係長・波間陽一(農林課農村支援係長)
税務課管理収納係長・山谷浩之(建設課主幹・昇任)
農林課農業振興係長・大平忍(危機管理課主幹・昇任)
企画政策課秘書広報係長・小川民子(総務課主幹・昇任)
保健福祉課国保年金係長・野口美奈子(議事事務局主査・昇任)
学校教育課学事係長・岡元義之(健康センター主査・昇任)
企画政策課財政係長・長谷川靖之(同課主査・昇任)
農林課農村支援係長・高橋悦子(企画政策課主査・昇任)
保育士
【園長級】
片貝保育園長・田村恵美子(わかば保育園長)
わかば保育園長・小林信子(南保育園副参事・昇任)
北保育園長・藤島みどり(社会福祉課副参事・昇任)
消防職員
【課長補佐級】
総務課長消防司令・和田孝史(庶務係長消防司令・昇任)
【係長級】
警防係長消防司令・内山康司(危険物係長消防司令補・昇任)
庶務係長消防司令補・渡辺秀樹(川口副出張所長消防司令補)
危険物係長消防司令補・風間行廣(警防課主査消防司令補・昇任)

川口副出張所長消防司令補・村山博(警防課主査消防司令補・昇任)
採用
【一般事務職】
総務課・小栗秋実
企画政策課・梨本麻美
ガス水道局・目崎春樹
税務課・齊藤敦
商工観光課・矢久保勇也
学校教育課・古澤みずほ
保健福祉課・武士俣裕美
農林課・田中優太
【一般事務職::再任用職員(災害派遣)】
総務課主幹・関田孝史(南相馬市派遣)
総務課主幹・渡辺靖雄(浪江町派遣)
総務課主幹・中村一吉(南相馬市派遣)
【保育士】
すみれ保育園・安達綾子
北保育園・小池咲季
わかば保育園・諸橋瑠璃子
【消防士】
消防本部・大平竜也
消防本部・小幡拓也
【工務員】
クリーンスポット大原・田中英樹
ガス水道局・関一弘
ガス水道局・吉井克幸
退職(3月31日付)
総務課長・渡辺靖雄
市民生活課長・平澤肇
議事事務局長・久保田幾規
社会福祉課長・仲巳津夫
税務課長・中村一吉
保健福祉課参事・和田敏
生涯学習スポーツ課参事・池正
ガス水道局副参事・丸山雅明
片貝保育園長・丸山君子
北保育園長・和田千栄子

## 在宅高齢者福祉サービス利用券の交付

平成25年度の通院等支援サービス利用券などの在宅高齢者福祉サービス利用券を交付します。申請の際には、申請者またはその家族の方（代理の方）が対象者の介護保険証と印鑑、申請者の印鑑をお持ちください。

■申請・問い合わせ／保健福祉課高齢福祉係 ☎83-4060

### ①通院等支援サービス利用券

対象者	利用内容
歩行に支障があり、介護保険の要介護・要支援の認定を受けている、市民税が非課税の方	自宅と医療機関や在宅福祉サービスを提供する事業所との行き来のためにタクシーに乗車される場合のみ、料金の一部を助成します。 ▷要支援1～要介護2の方：タクシー券500円券×24枚 ▷要介護3～要介護5の方：タクシー券500円券×48枚

### ②高齢者家族介護用品給付券

対象者	利用内容
次のすべての要件に該当する高齢者を、在宅で介護している同居または市内在住の介護者 ▷高齢者、介護者がともに市内に住所がある方 ▷介護保険の要介護3～要介護5の認定を受けている方 ▷高齢者と介護者・その世帯が市民税非課税世帯である方	紙おむつなどの介護用品を購入する費用の一部を助成します。 ▷1,000円券×36枚

### ③寝具洗濯サービス利用券

対象者	利用内容
65歳以上のひとり暮らし高齢者、高齢者のみの世帯または、これに準ずる世帯（高齢者と障がい者または児童の世帯）で次に該当する方 ▷介護保険の要介護・要支援の認定を受けている方 ▷身体障害者1級または2級の方	老衰や傷病などで寝具の衛生管理が困難な在宅の方を対象に、寝具の洗濯や乾燥、消毒を行います。 ▷1回につき掛ふとん1枚・敷ふとん1枚までとし、年2回まで（利用券2枚交付）

### ④訪問理美容サービス利用券

対象者	利用内容
65歳以上のひとり暮らし高齢者、高齢者のみの世帯、これに準ずる世帯（高齢者と障がい者または児童の世帯）で次に該当する方 ▷介護保険の要介護・要支援の認定を受けている方 ▷身体障害者1級または2級の方	老衰や傷病などで理美容店の利用が困難な方を対象に居宅での理美容サービスへの助成をします。 ▷1回当たり2,000円までの助成とし、年2回まで（利用券2枚交付）

つつが虫病に注意しましょう

つつが虫の発生が増える時期となります。川辺や野山などでの山菜採り、ハイキングや農作業など自然の中で体を動かすとき、怖いのがつつが虫病です。つつが虫に刺されないよう十分注意してください。

#### 刺されないための予防対策

- ▽農作業、山菜採りなどで山林や草地に入るときは、肌を出さないようにする
- ▽衣類を草むらに置いたり、草むらで休息や用便をしない
- ▽防虫スプレーなどを使用する

#### つつが虫の症状

次のような症状があったら、直ちに医師の診察を受けてください。なお、つつが虫病は人から人への感染はありません。

- ▽刺されたところは特有な刺し口がある
- ▽刺し口の近くのリンパ節がはれ上がる
- ▽山林や草むらに入ってから、1週間くらいで高熱がでて、1週間以上続く
- ▽皮膚に暗赤色の発疹が現れる

#### 問い合わせ

健康センター予防係 ☎83・3640

指定ごみ袋を交付します

市では、次の方を対象に、指定ごみ袋を無償で交付します。

■対象者・交付するごみ袋

対象者	交付するごみ袋	交付するごみ袋の数量
A 生活保護世帯	燃やすごみ用指定袋(小)	年間30枚×世帯人員数
B 障害者自立支援法に基づき、紙おむつまたはストマ用装具の交付を受けている方	埋立ごみ用指定袋(小)	年間10枚
	燃やすごみ用指定袋(小)	1人あたり年間120枚
C 在宅寝たきり老人等介護手当を受給している方	燃やすごみ用指定袋(小)	1人あたり年間120枚
D 3歳未満の乳幼児 ※3歳の誕生日の先月まで	燃やすごみ用指定袋(小)	1人あたり1か月10枚

■申請方法

▽対象者A・B・Dの方

申請書(はがき)を郵送しました。必要事項を記入し、市民生活課衛生施設係までお越しください。なお、Dの方は、住んでいる地区の支所・連絡所でも交付します。

▽対象者Cの方

在宅寝たきり老人等介護手当現況報告書の提出依頼に、申請書を同封し郵送しました。必要事項を記入し、保健福祉課高齢福祉係までお越しください。指定袋は実際に手当を受給している方が交付対象となります。

■問い合わせ

- ▽市民生活課衛生施設係 ☎83・3509
- ▽保健福祉課高齢福祉係 ☎83・4060

平成25年度納税・納入通知書を発送します

●国民健康保険税・介護保険料納入通知書

特別徴収(年金天引)に該当する方には、4月9日(火)に4、6、8月分を発送しました。

普通徴収(自主納付または口座振替)に該当する方には、4月15日(月)に4、6月分を発送します。詳しくは、同封の文書でお知らせします。

■問い合わせ/税務課市民税係 ☎83・3508

●後期高齢者医療保険料納入通知書

4月から新たに特別徴収(年金天引)に該当する方には、4月9日(火)に4、6、8月分を発送しました。6月から新たに特別徴収(年金天引)に該当する方には、4月15日(月)に6、8月分を発送します。詳しくは、同封の文書でお知らせします。

昨年度から引き続き特別徴収(年金天引)に該当する方、または普通徴収(自主納付または口座振替)に該当する方には7月に発送します。

■問い合わせ/税務課市民税係 ☎83・3508

●固定資産税・都市計画税納税通知書

固定資産税納税通知書を4月15日(月)に発送します。同封する課税明細書で資産の確認をお願いします。

■問い合わせ/税務課資産税係 ☎83・3508

母子生活支援施設「あきば荘」を

廃止しました

近年の入居希望者の減少に伴い、3月31日付けで「あきば荘」を廃止しましたのでお知らせします。

■問い合わせ/社会福祉課子育て支援係 ☎83・3517

きりとり

平成25年度成人式のご案内

成人になったみなさんをお祝いし、成人式を開催します。多数のご出席をお待ちしています。

- 日時/5月3日(祝)午後1時開式(午後3時終了予定)
- 会場/市民会館(土川1-3-3)
- 受付/午前11時30分～
- 内容/記念式典・アトラクション・記念撮影
- 対象者/平成4年4月2日～平成5年4月1日に生まれた方
- ※転入、転出された方も参加できます。
- ※対象者が市外に転出されている場合はご家族などから本人に連絡してください。
- ※対象者個人に案内状は発送しません。
- その他/
  - ▷記念品として後日記念写真を郵送します。希望する方は裏面の記念写真送付票に記入のうえ、当日式場にお持ちください。

▷市では地元就職支援のため新潟就職情報サイト「にいがた就職応援団」とタイアップし、就職支援のためのセミナー開催、情報提供を行っています。今年から就職活動を始める学生の方は、情報希望の有無をお聞かせください。メールでの配信もしていますのでご希望の方はメールアドレスも記入ください。

▷記入いただいた個人情報は記念写真の送付・地元就職支援以外の目的には使用しません。

- 問い合わせ/
  - ▷成人式について：公民館(市民会館内) ☎82-9111
  - ▷就職支援情報について：商工観光課商工振興係 ☎83-3512



きりとり



## 食肉や有害植物による

### 食中毒に注意しましょう

近年、全国的に食肉を原因とする食中毒が多く発生しています。生肉には新鮮さと関係なく食中毒菌がついている場合があります。牛、豚、鳥などの腸管内にはカンピロバクターや腸管出血性大腸菌などの食中毒菌がいて、現在の食肉処理方法では完全に除去することが困難です。よく加熱すれば菌は死滅します。

また、これから春の行楽シーズンを迎えるため、有害植物による食中毒にも注意しましょう。

### 食肉による食中毒の予防ポイント

▽肉の中心部までしっかりと加熱する

▽手をよく洗う（料理の前後、食事の前、トイレの後）



▽焼肉では、焼く箸と食べる箸を別々にする  
▽レバ刺し・とり刺しなど生肉は食べない

### 有害植物による食中毒の予防ポイント

▽食用と正確に判断できない山野草などは、絶対に採らない、食べない、人にあげない

▽食用植物と有害植物は同じ場所に生えることがあるので、採る際は1本1本をよく確認して採る

※いずれの情報も「にいがた食の安全インフォメーション」ホームページ <http://www.furcaikan.net/syokuninjo/> からご覧いただけます。

### 問い合わせ

健康センター予防係 ☎83・3640

## わんぱく相撲小千谷場所 参加者募集

今年で27回目を迎える、わんぱく相撲小千谷場所の参加者を募集します。

なお、今年は4、5、6年生男子の上位進出者を対象とした県大会が、6月23日(日)に片貝の浅原神社相撲場で開催されます。

■日時／5月11日(土)午前8時40分～午後1時

■会場／総合体育館メインアリーナ

■対象／小千谷市・長岡市（旧川口町）に在住または在学する小学生

■申込方法／各小学校に配布の参加申込書に記入し、各小学校に提出してください。

■申込締切／4月22日(月)

■問い合わせ／(社)小千谷青年会議所（担当：高橋） ☎090-7814-1619 FAX82-0112

## 胃がん・大腸がん検診の受付時間を変更します

市報おぢや3月25日号でお知らせした塩殿、卯ノ木地区と池ヶ原、池中新田、古田地区の検診会場の受付時間を、検診申し込み者の状況により下記のとおり変更します。お間違えのないように、お越してください。

■変更後の検診日時／

対象地区・町内	月日	受付時間	会場
塩殿、卯ノ木	4月25日(木)	8:15～ 8:45	塩殿ふれあいセンター
池ヶ原、池中新田、古田		9:45～ 11:00	池ヶ原コミュニティセンター

※赤字が変更箇所

## 成人式記念写真送付票

(市控用)

(送付用)

きりとり

住所	〒
世帯主氏名	
氏名	
電話番号	
就職支援情報の送付 (✓チェックをつけてください)	<input type="checkbox"/> 上記住所へ送付を希望する <input type="checkbox"/> 上記以外の住所へ送付を希望する ↓送付希望先住所 (〒 ) <input type="checkbox"/> 希望しない
メールアドレス (パソコンのみ)	

住所	〒
氏名	

様

■まちのうごき（3月31日現在）

人口と世帯数 ( )内は前月比		気象データ ※					消防本部出動状況			交通事故発生状況		
		25年3月		過去10年の平均			25年 1月～3月		24年 1月～3月	25年 1月～3月		24年 1月～3月
男	18,882人(-84)	出生	17人	平均気温	3.1℃	3.1℃	火災	2件	1件	件数	32件	38件
女	19,416人(-94)	死亡	45人	最高気温	17.2℃	16.4℃				死者	0人	0人
合計	38,298人(-178)	転入	135人	最低気温	-6.8℃	-3.7℃	救急	385件	399件	傷者	41人	43人
世帯数	12,743世帯(-29)	転出	285人	降水量月計	31.5mm	139.7mm						

※気象データは、小千谷市消防本部速報値です。(観測地：元中子)

JR小千谷発電所一般公開

第26回信濃川河岸段丘ウォークの開催にあわせて、JR小千谷発電所が一般公開されます。普段見る機会のない施設の見学ができます。

入場は無料です。ぜひお越しください。

■日時／4月29日(祝)午前10時～午後3時(雨天決行、荒天中止)

■会場／JR小千谷発電所内(駐車スペースに限りがあるため、お待ちいただく場合があります)

- 内容／
- ▷施設見学会
  - ▷写真パネル展示
  - ▷シネマギャラリー
  - ▷ミニゲーム
  - ▷ミニSL

■問い合わせ／JR信濃川発電所 ☎82-2702

- 一般公開／  
▽4月20日(土)午前9時～午後5時  
▽4月21日(日)午前8時30分～午後1時
- 会場／総合体育館第1駐車場脇
- 問い合わせ／小千谷市錦鯉漁業協同組合 ☎41・1405

越後立て鯉展示観賞即売会

同時開催



- 日時／5月16日(木)午前9時40分～11時45分(受付：午前9時30分～)
- 会場／健康センター
- 内容／助産師の講話と座談会、リラックス体操、スイツタイムなど(男性参加者は妊婦体験や簡単な育児体験ができます)
- 持ち物／母子健康手帳
- 申込締切／5月13日(月)
- 申込・問い合わせ／健康センター保健係 ☎83・3640

第1回国際錦鯉幼魚品評会

体長が12～36cmまでの手軽に飼育できる錦鯉を一堂に集めた、幼魚品評会が当市で開催されます。入場は無料です。ぜひお越しください。

- 一般公開／4月21日(日)午前9時～午後2時
- 会場／総合体育館コミュニティプラザ
- 問い合わせ／全日本錦鯉振興会新潟地区事務局 ☎090・8038・6009

うぶごえ (ハッピーパパママ) 教室

妊婦やその夫、1歳未満のお子さんを持つお母さんなどを対象にした教室です。

助産師と一緒に出産や子育てについて学んだり、参加者同士話し合いで気軽に不安解消できる機会です。今回は手作りスイツもありません。おいしく楽しく交流してみませんか。ご夫婦での参加も大歓迎です。

- 日時／5月16日(木)午前9時40分～11時45分(受付：午前9時30分～)
- 会場／健康センター
- 内容／助産師の講話と座談会、リラックス体操、スイツタイムなど(男性参加者は妊婦体験や簡単な育児体験ができます)
- 持ち物／母子健康手帳
- 申込締切／5月13日(月)
- 申込・問い合わせ／健康センター保健係 ☎83・3640

5月

乳幼児の健康診査日程

■問い合わせ／健康センター保健係 ☎83-3640

- ▶会場は健康センターです。発熱や発疹など、普段と違う症状のあるお子さんは、翌月の健診日にお越しください。
- ▶乳幼児健診の実施日には、先着順に番号札をお渡しします。
- ▶番号札配布開始時間／午前には開催の場合：午前8時30分～、午後には開催の場合：正午～

健診名	対象	期日	受付時間	持ち物	その他
4か月児健康診査	平成24年12月生まれ	5月9日(木)	13:00～13:10	母子健康手帳、バスタオル、替え用のオムツ	離乳食講習会を同時に行います。
10か月児健康診査	平成24年6月生まれ	5月8日(水)	13:00～13:10	母子健康手帳、替え用のオムツ	離乳食後期の講習会を同時に行います。
1歳6か月児健康診査	平成23年10月生まれ	5月16日(木)	13:00～13:20	母子健康手帳	歯科検診を行います。歯をみがいてからお越しください。
2歳児歯科検診	平成23年4月生まれ	5月15日(水)	9:00～9:10	母子健康手帳、お子さんの仕上げみがき用歯ブラシ	幼児食講習会と歯科衛生士によるブラッシング指導を行います。歯をみがいてからお越しください。
3歳児健康診査	平成22年4月生まれ	5月14日(火)	13:00～13:20	母子健康手帳、目と耳のアンケート、生活習慣アンケート、採尿した容器	歯科検診を行います。歯をみがいてからお越しください。



## 小千谷を描く No. 455

### 残雪の 川井新田にて

お彼岸を過ぎて、雪深いこの高場山を背景とした川井小学校では、ことしを最後とした卒業式が終え、塩殿・真人・岩沢小学校とともに、新しく南小学校として出発するわけですが、子どもたちはもちろん各学区の人たちにとっては、それぞれにさぞ胸熱い思いがあることと思います。

それでも子どもたちが新しい学校で新しく増えた友だちと元気いっぱい学び、遊ぶ姿を想像すると微笑ましい光景となるなとも思い、何となく、ほっとしました。

(絵と文は西脇正久さん)

●月日が経つのは早いもので、広報業務に携わり4年目を迎えました。この仕事に就いてから、市民のみなさんとお話しする機会が増え、楽しませていただいています。ありがとございます。

●4月1日の異動で新しく市報おぢやを担当させていただきます。まずは市民のみな

さんから目を通していただける紙面作りを心がけ、多くのおぢやの魅力と市政の情報をわかりやすくお伝えできるよう努めてまいります。よろしくお祈りします。

●引き続き今年度も広報を担当させていただきますこととなりました。思い起こせば、昨年度は市内のさまざまなイベント取材しましたが、どの地域でもみなさんの温かい歓迎を受け、笑顔でもなしていただいた記憶ばかりです。今年度もお邪魔した際はよろしくお祈りいたします。

●前号では冬の撮影時の苦労話を書きましたが、今回は春の話です。花粉症の時期には、外での取材時にマスクが必須な困りますが、メガネをかけてマスクをすると、メガネが曇ってしまい、カメラのファインダーを覗いても何が何だかわかりません。早く花粉が治まるように願っています。

●春は出会いと別れの季節です。私事ですが、この3月末をもって2年間お世話になりました編集室を離れることになりました。なかなか現場取材に行く機会がなく心残りもありますが、読者のみなさんからは様々な情報提供や感想をいただきました。この場をお借りし感謝申し上げます。ありがとございました。

#### 編集室だより

ちぢみの里の利用券が当たる

## 広報クイズ

解答をはがきでお送りください。正解者の中から、抽選で3人にちぢみの里の利用券を贈呈します。市報おぢやの感想もあると担当はうれしいのですが…

#### 問題

4月に開校した南小学校の屋上に描かれている、4校統合をイメージして作られたシンボルマークは何でしょう？

- ①雪の結晶      ②四つ葉      ③四季  
(ヒントは12ページ)

■応募先 / 〒947-8501

小千谷市役所企画政策課秘書広報係あて  
(住所は記載不要です)

■締切 / 4月24日(水) (当日消印有効)

3月号の答えは③「ゲートキーパー」でした。抽選の結果、次の方々が当選しました。  
高橋恵子さん      平澤ヨシ子さん  
吉田アイさん